

# 本区 宝木 人権 協だより

人間の命と生活を大切に  
地域づくり

会長 秋山 智博

● 不都合なことも困っている  
ことは人権侵害の恐れあり

今年二月中旬の「保育園落ちた日本死ね」の待機児童問題をとり上げたブログは、またたく間に大反響となり、政府・国を動かし、緊急対応策の発表までに至らせることとなりました。よくよく考えてみれば、子どもが保育を受ける権利(憲法、児童福祉法、児童憲章、子どもの権利条約等)と親の働く権利(憲法二十七条の勤労の権利・義務)を奪っている人権侵害といえます。このことからしても私たちが生活していく上で、不都合なことや困っていることは人権が保障されていない可能性があり、表に現すことが大事だと言えます。

● 「日本で一番大切にしたい会社七〇社」

先日、右記のタイトルの講義を聴講しましたが、共通して次のことをやっている。

- (一) 業績や勝ち負けでなく、人をトコトン大切にしている。
- (二) 社員や関係者が自分たちはいつでもどこでもトコトン大切にされていると実感している。

すなわち、経営の真の目的は、人を幸せにすることである。逆に人を大切にしない会社・組織はやがて崩壊するという内容でした。

私たちは宝木・酒津地区に住むすべての住民へ思いをはせ、「人間の命と生活をトコトン大切にする・地域づくり」をめざしていこうではありませんか。特に、障害者等の社会的弱者や

痛みを経験している人から、この地域はあたたかく住みよい地域だ、人権尊重が進んでいると言っていただけのように取り組みみましょう。今年もよろしくお願ひします。

宝木校区人権啓発推進協議会の  
取り組み

人権啓発推進員 藤本 高一

宝木校区人権啓発推進協議会では、四月の総会において、今年度の取り組みについて年間計画を立てました。

今年度は、年間六回ほどの役員会、九月から行われます宝木校区九集落の小地域懇談会、三月に行われますふれあい交流会などを事業の柱として取り組んでまいります。

時代とともに人権問題も複雑で多様化している今の時代、人権を取り巻く状況は、子どもの人権・高齢者の人権など、近年はインターネットによる誹謗中傷など人権侵害等書き込みが後を絶たず社会的問題となっております。テレビ、ニュースで取り

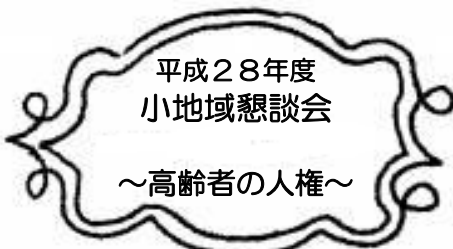
上げられている人権問題については、生命を失っている事案は少なくありません。宝木校区人権啓発推進協議会では、人権問題についてかしまって考えるのではなく、各地域で一人の住民として楽しく生活ができ、差別のない地域になるよう取り組んでまいります。宝木校区人権啓発推進協議会の取り組みに対して、皆さんにご理解をいただきご協力していただきますようお願いいたします。

宝木校区の人権の輪を、住民の皆様の参加で広げましょう



ふれあい交流会にて講座とカレーづくり





平成28年度 事業計画

高齢者の人権の話となると、どうしても話題に上るのが認知症のことです。最近、認知症が要因の痛ましい事件・事故が後を絶ちません。今年度の小地域懇談会は、待たなしの身近な問題として、改めて高齢者の人権について考えたいと思います。介護する人、される人がお互いに気持ち良く過ごすために、新しく始まる制度についてのお話もしたいと思います。みなさんの御参加をお待ちしております。

期 日	会	研 修	広 報
4月	監査会・総会		
5月	三役会		
6月	各部会	推進員全体研修会	人推協だより発行
7月		役員研修	
8月	三役会・役員会		
9月	小地域懇談会		講座・集会・大会
10月			
11月		推進員全体研修会	
12月	三役会・役員会		
1月			
2月			
3月	三役会	ふれあい交流会	人推協だより発行



部落選出人権学習推進員

役員名簿

平成28年度

平成28年度～29年度

集 落	人権学習推進員
上光	早稲田 昭
	加藤 雅也
下光元	安治 範秀
	原 克栄
夏ヶ谷	居川 春好
	高田亜希子
常松	田中 宏幸
富吉	村上 博一
宝木	吉村 文夫
	田中 敏明
水尻	川田 嘉宣
	鯉口 玉則
奥沢見	谷中 健美
酒津	西垣 守
	澤田 保男

職 名	集 落	名 前	区 分
会 長	夏ヶ谷	秋山 智博	解放同盟気高支部長
副会長	富吉	吉田 和行	宝木地区公民館長
	酒津	西垣 守	酒津地区公民館長
人権啓発推進員	夏ヶ谷	秋山 智博	解放同盟気高支部長
	宝木	藤本 高一	解放同盟気高支部役員
幹 事	酒津	西尾 雅彦	部落区長・福祉委員 気高地域振興会議委員
	上光	早稲田 昭	部落区長・福祉委員
	下光元	安治 範秀	部落区長・福祉委員
	夏ヶ谷	藤本 直幸	部落区長・福祉委員
	常松	田中 宏幸	常松公民館長
	富吉	村上 博一	部落区長・福祉委員
	宝木	吉村 文夫	部落区長・福祉委員
	水尻	川田 嘉宣	部落区長・福祉委員
	奥沢見	谷中 篤	部落区長・福祉委員
監 事	酒津	瀧本 昭良	地域福祉推進協議会理事
	下光元	山本 京子	学識経験者
顧 問	酒津	河根 裕二	保護司
	上光	岡田 寿晃	学識経験者

事務局	宝木	森 浩美	宝木地区公民館
	酒津	岡田 静枝	酒津地区公民館

「人権問題」とは、一部の人の問題ではなく、私達の日常生活のひとつひとつながり、人権問題と深く関わっています。普段、当たり前のように過ごしている日常が、ある日突然変わってしまったら？  
校区人推協では、小地域懇談会・ふれあい交流会を通して、いつ自分自身に起こりうるかもしれない人権問題について考えていくことができたいと思います。

編集後記